

第 648 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

ラジオ番組
「B S Nラジオ ドキュメンタリー
『ひろちゃんへの言伝～堀の中のリスナーより～』」
(放送日時：2019 年 5 月 31 日(金)午後 10 時 00 分～午後 10 時 53 分)



令和元年 6 月 20 日

BSN新潟放送

第648回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和元年6月20日(木)午前11:00～

2. 開催場所 新潟市中央区 新潟放送 6F

3. 委員の出席

○委員側出席者(敬称略・順不同)

委員長 古賀 豊	副委員長 佐藤 元
委員 石坂 智恵美	委員 高木 言芳

○審議番組事前レポート提出

委員 小島 良子	委員 三井田 由香
委員 馬場 幸夫	委員 渡邊 信子

○委員側欠席者(敬称略・順不同)

委員 稲荷 善之	委員 小原 清文
----------	----------

○放送事業者側出席者

社長 佐藤 隆夫	常務取締役 島田 好久
営業本部長 金田 博幸	メディア本部長 小原 弘志
編成局長 荻部 秀治	情報センター長 小湊 潤

<説明員> 情報センターラジオ放送部 吉井 秀之
坂井 沖

事務局 阿部 基行(編成局テレビ編成部長)

4. 議題

1 報告事項 ・7月の番組について

2 審議番組 ラジオ番組「B S Nラジオ ドキュメンタリー

『ひろちゃんへの言伝～堺の中のリスナーより～』

(放送日時: 2019年5月31日(金)午後10時00分～午後10時53分)

5. 議事の概要

各局長からの2019年7月度番組報告に続いて、ラジオ番組「B S Nラジオ ドキュメンタリー 『ひろちゃんへの言伝～堺の中のリスナーより～』」(5月31日放送)について審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

- この企画は刑務所がテーマで、中々映像化ができないものでリスナーの想像を描き立てるラジオらしい番組だった。
- 再入率について、D J “ひろちゃん”の声が届いていなかった。再入率と言うとどうしても数字を気にしてしまう。再入率より、刑務所の中で収録し、刑務所に立ち入ってD Jをしている彼女が見ている風景などについてインタビューして欲しかった。
- “ひろちゃん”の受刑者への鬼コメントにエピソードを交えながら伝えていたら、もう少し“ひろちゃん”が見えてきたと思う。
- 受刑者が“ひろちゃん”に対し、家族の事や思い出を語るなど想いを込めてリクエストしていた。また、受刑者の奥さんの話を聞けたのも、ラジオだったからだと思う。
- “ひろちゃん”の選曲する基準や手続きなどを聞きたい。
- “ひろちゃん”と受刑者との距離感が適切に取れているのが長く続いている理由だと思う。その辺のところをもう少し深掘りして欲しかった。
- 高田公園の花見を導入部に、受刑者の実態や想い、作業を含めた一日の様子、さらには受刑者の家族の心境などに迫り、内容の濃いドキュメンタリーだった。ナレーションや歌も効果的で、刑務所内の様子や受刑者の表情が目に浮かんできた。

～新潟放送 情報センター 吉井秀之プロデューサー・坂井沖ディレクターから～ 貴重なご意見を頂き、ありがとうございます。

“ひろちゃん”の想いを聞き、刑務所の中で有意義なラジオを放送していることを広めることが大事だと思って制作しました。刑務所に何度も足を運び受刑者にも話を聞き、受刑者の生活も実際に見て番組に入れました。“

リクエストの選曲などについてですが、“ひろちゃん”は、話すだけで番組の中で紹介する曲は刑務官が準備します。手紙も刑務官が中身をチェックしています。またリクエストカードを出した受刑者が平等になるようにも配慮しています。

ご指摘を参考に、今後の番組作りに役立てていきたいと思います。

本日はありがとうございました。

【文責・番組審議会事務局】